



新中期経営計画（2026～2028年度） 「Nitto RISE 2028」

日東電工株式会社
2026年5月29日

Nitto
Innovation for Customers

- CONTENTS | 1 | 前中期経営計画「Nitto for Everyone 2025」の振り返り
- CONTENTS | 2 | 新中期経営計画「Nitto RISE 2028」策定の前提
- CONTENTS | 3-1 | 新中期経営計画「Nitto RISE 2028」全体像
- CONTENTS | 3-2 | ダブル認定による新しい成長の実現
- CONTENTS | 3-3 | ダブル認定の創出および拡大を支える施策
- CONTENTS | 3-4 | 企業価値向上を加速する財務戦略

CONTENTS

1

前中期経営計画「Nitto for Everyone 2025」の振り返り

営業利益は過去最高水準となり目標を達成、ニッチトップ戦略を推進し収益性も向上
 ROEは自己株式の取得加速も目標未達

	2022年	2025年		対目標	レビュー
	実績	目標	実績	増減	
営業利益 (億円)	1,472	1,700	1,836	136	<ul style="list-style-type: none"> ・2024年の過去最高益に次ぐ水準 ・オプトロニクスを中心に事業を拡大
営業利益率 (%)	15.8	17	17.9	0.9	<ul style="list-style-type: none"> ・ニッチトップ戦略を推進 ・伸ばすものに集中、収益構造を転換
ROE (%)	12.7	15	12.2	▲2.8	<ul style="list-style-type: none"> ・自己株式取得3カ年合計で1,420億円 ・資本効率の向上は今後も重要課題

前中期経営計画で初めて9つの未財務目標を設定

これらの達成に向けた施策を推進し、NittoグループのESG経営が加速

	未財務指標	単位	2022年	2025年		対目標	レビュー
			実績	目標	実績	増減	
製品系	ニッチトップ売上収益比率	%	47	50	49.7	▲0	<ul style="list-style-type: none"> ・「なくてはならない」製品・サービスが拡大 ・新製品比率は目標水準を継続的に達成
	PlanetFlags™/HumanFlags™ カテゴリ売上収益比率	%	17	40	46	6	
	新製品比率	%	41	35以上	40	5	
環境系	廃プラスチックリサイクル率	%	46	50	50*1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・気候変動への対応を推進 ・SBT*2を下回るCO₂排出量を達成
	サステナブル材料使用率	%	17	20	24	4	
	CO ₂ 排出量(Scope1+2)	kton/年	571	470	385*1	85削減	
人財系	エンゲージメントスコア	—	74 (21年実績)	78	81	3	<ul style="list-style-type: none"> ・個人・組織の活性化を推進も道半ば ・多様性の理解・尊重をベースに施策を継続
	チャレンジ比率	%	42	70	58	▲12	
	女性リーダー比率	%	19	24	22	▲2	

*1 2026年5月29日時点の見通し。確定値は当社ウェブサイトや統合報告書にて開示を予定しております。

*2 パリ協定で採択された科学的根拠に基づく目標（産業革命前比で気温上昇を1.5°C未満に抑える目標）と整合した、企業が設定する「温室効果ガス排出削減目標」

CONTENTS
2

新中期経営計画「Nitto RISE 2028」策定の前提



“なくてはならないESGニッチトップ企業”

Nittoらしい企業姿勢

驚きと感動

Nitto
Innovation for Customers

Nittoらしい社風・文化

チャレンジを
楽しむ

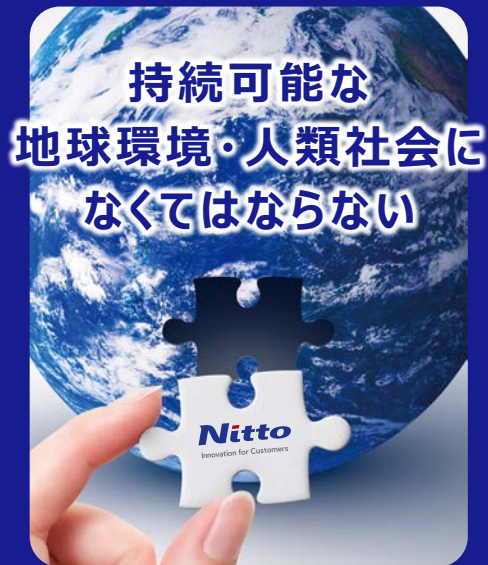
Nittoらしい事業

環境・人類貢献
ニッチトップ

共創イノベーション

3つの「**Nittoらしさ**」で
豊かな未来に貢献

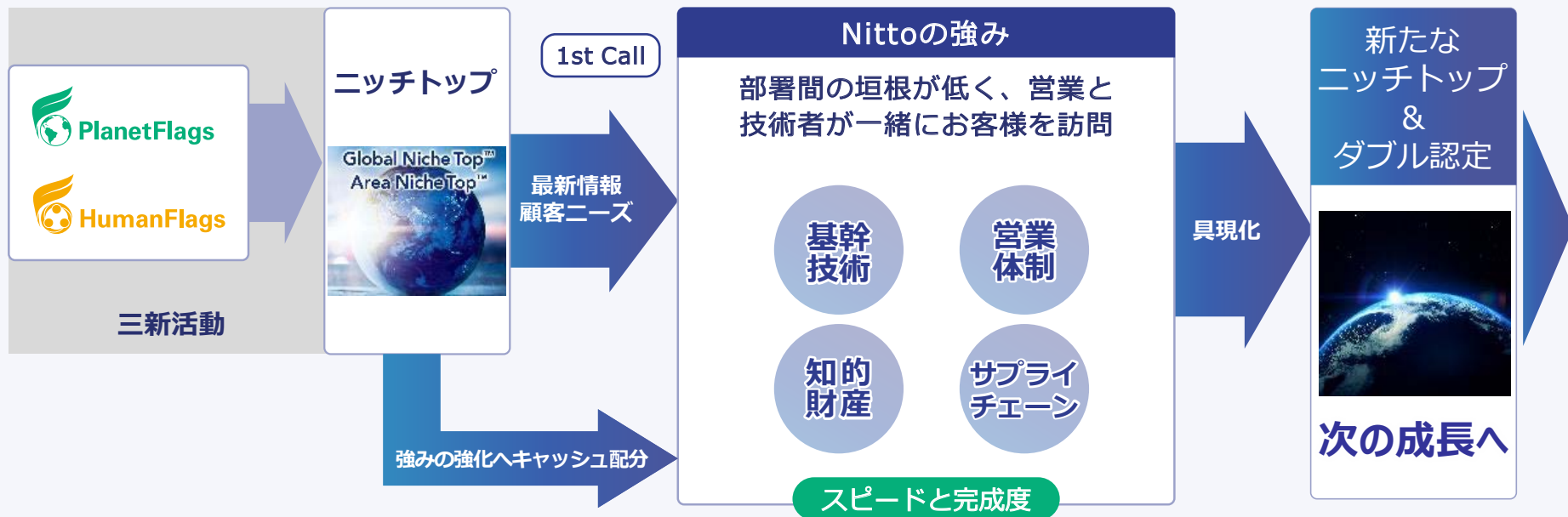
信頼と期待



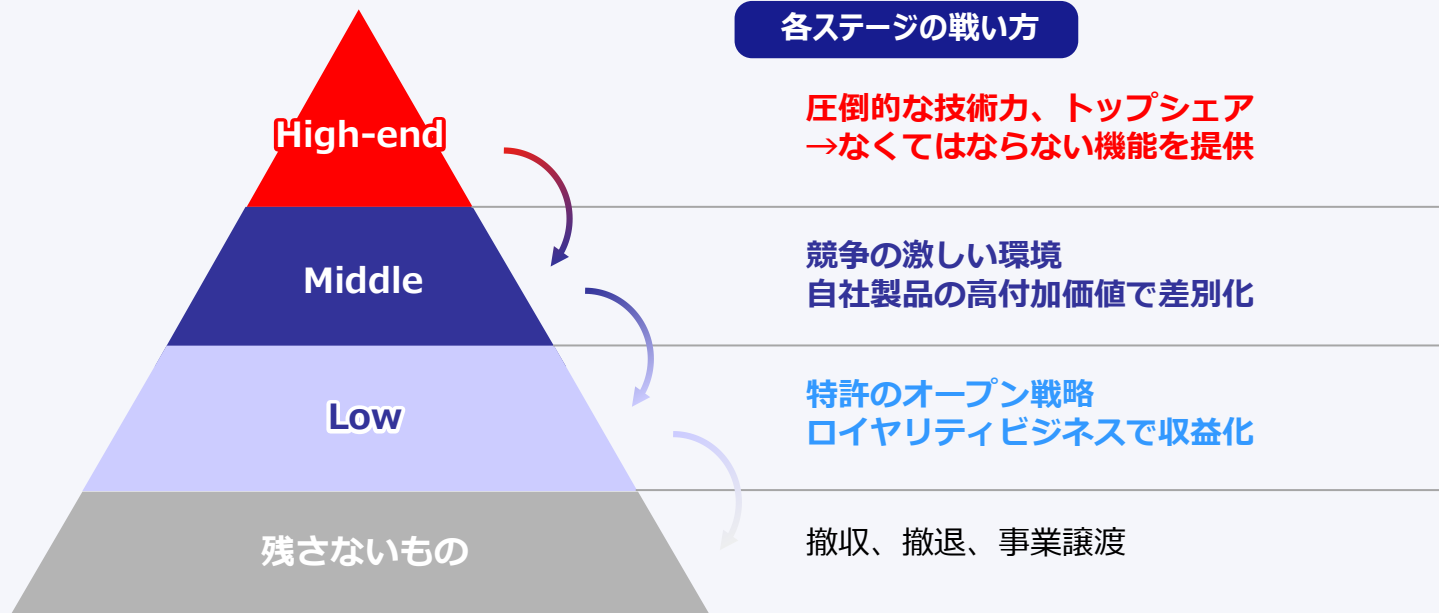


ダブル認定の根幹となるニッチトップが生み出される仕組み

「ニッチトップが新たなニッチトップを生み出すサイクル」がシステムとして確立されている



事業環境の変化に応じて戦い方を変え、収益を生み出す力を最大化する



CONTENTS
3-1

中期経営計画「Nitto RISE 2028」全体像

新中期経営計画「Nitto RISE 2028」全体像

目指す姿	なくてはならないESGニッチトップ企業 指標 (2030年)ダブル認定売上収益比率50%以上
根幹	実効性のあるガバナンスを通じて、コンプライアンス・品質・労働安全衛生を徹底し、経営の安全を維持する
重点取組み	ダブル認定による新しい成長の実現

財務目標	財務指標	2028年目標	2030年目標
	営業利益	2,200億円	2,400億円以上
	営業利益率	20%	20%以上
	ROE	14%	15%以上
重点分野	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルインターフェース ・グリーンテック ・ヒューマンライフ 		

未財務目標	未財務指標		2028年目標	2030年目標	
	製品系	ダブル認定売上収益比率*1		40%	50%以上
		ニッチトップ売上収益比率*2		50%	50%以上
		Flags売上収益比率*3		50%	50%以上
	環境系	GHG排出量*4 (kton)	Scope1	300	330以下
			Scope2	100	70以下
			Scope3	1,520	1,460以下
	人財系	エンゲージメントスコア*5		84	85以上
		チャレンジ比率*6		70%	85%以上

*1 社会課題の解決と経済価値の創造を実現した製品・サービスの創出・拡大を計る指標

*2 ニッチな領域でシェア No.1 を獲得した「なくてはならない」Nitto 製品の創出・拡大を計る指標

*3 社会課題の解決に「なくてはならない」製品・サービスの創出・拡大を計る指標。Flags は、PlanetFlags™/HumanFlags™の略称

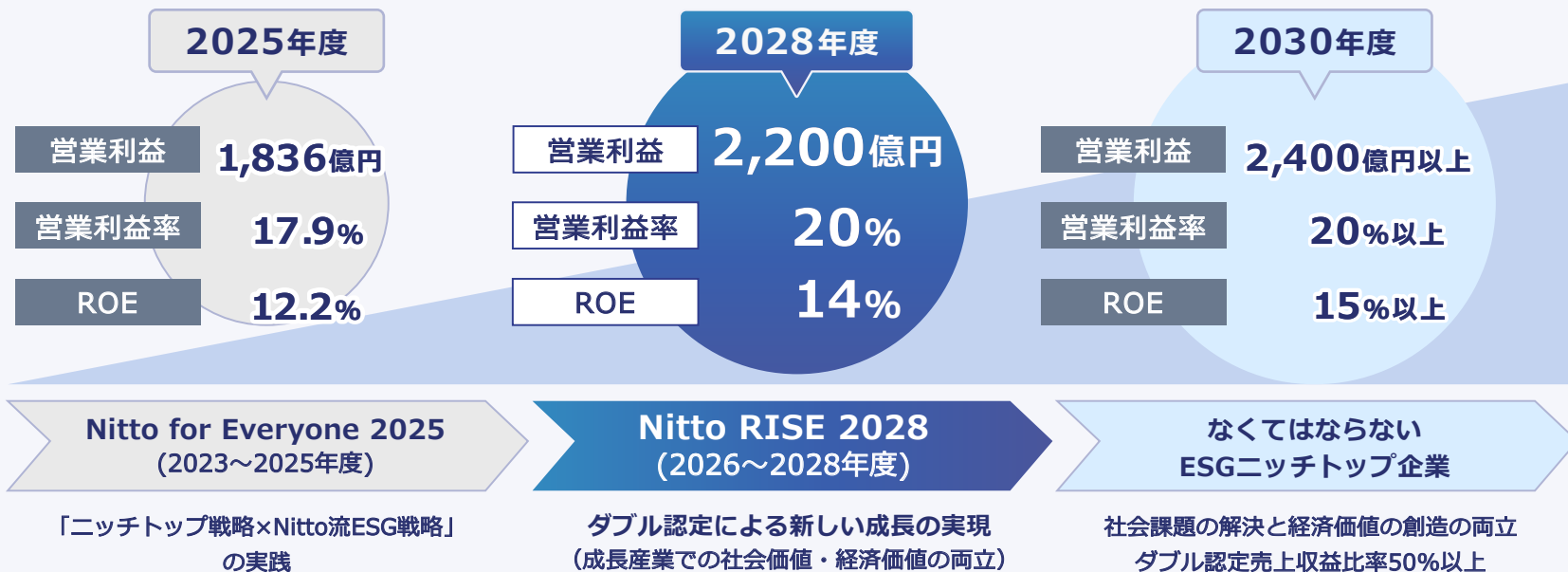
*4 Greenhouse Gas (温室効果ガス) の排出量を指し、気候変動に対する取組みの進捗を計る指標

*5 組織の活性化を示す3要素(従業員の「帰属意識・貢献意欲」「生産的な職場環境」「心身の健康・活力」)を計る指標

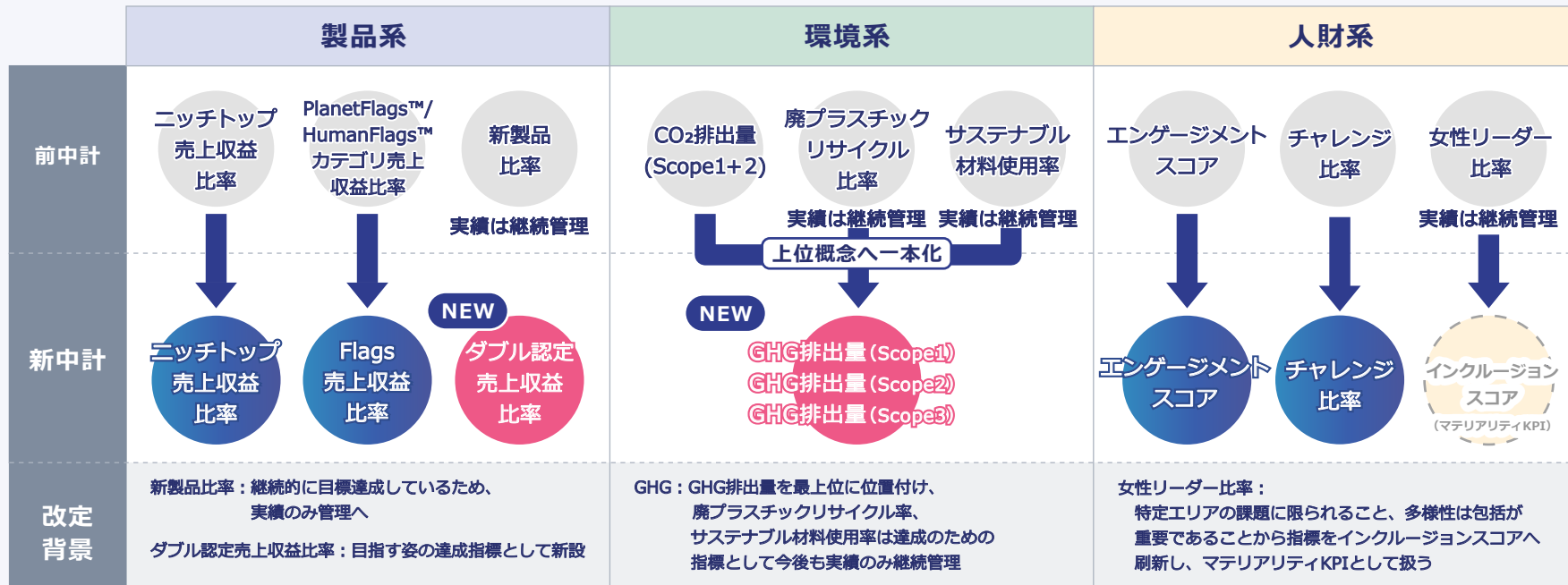
*6 新たな価値創造に向けて自分の経験や可能性を拓けるチャレンジをした従業員の割合を計る指標

2030年目指す姿の実現に向けた2ndステップ

ダブル認定の創出および拡大に取り組み、成長の確度を高める3年間



「なくてはならないESGニッチトップ企業」の実現に向けた進捗を示す未財務目標を設定



人財を起点として、財務・企業価値につながる未財務の取組みを強化



“なくてはならないESGニッチトップ企業”の実現に向けた重点取組みを設定

重点取組み

ダブル認定による新しい成長の実現

成長産業での社会課題の解決と経済価値の創造の両立

ダブル
認定

成長テーマの創出



Flags

ニッチトップ

三新活動

人的資本経営

チャレンジ
エンゲージメント

デジタル利活用

加速/効率/確度UP

脱炭素経営

社会課題解決

Flagsとニッチトップ双方の認定基準を満たす厳選された製品・サービス

Flags認定

環境貢献 / 人類貢献

社会課題の解決に
なくてはならない
製品・サービス

審査基準

- ①貢献度の大きさ（有識者・社内審査）
（必要性、けん引性、共感の声 ほか）
- ②成長性・実績化・強みとの整合

ニッチトップ認定

ニッチな領域で
シェアNo.1を狙う
差別化戦略

審査基準

- ①高い業績（規模・収益性）
- ②トップシェアの獲得

2つの基準を
同時に満たす



車載ディスプレイ用
高耐久偏光板



バッテリー固定用
電気剥離テープ

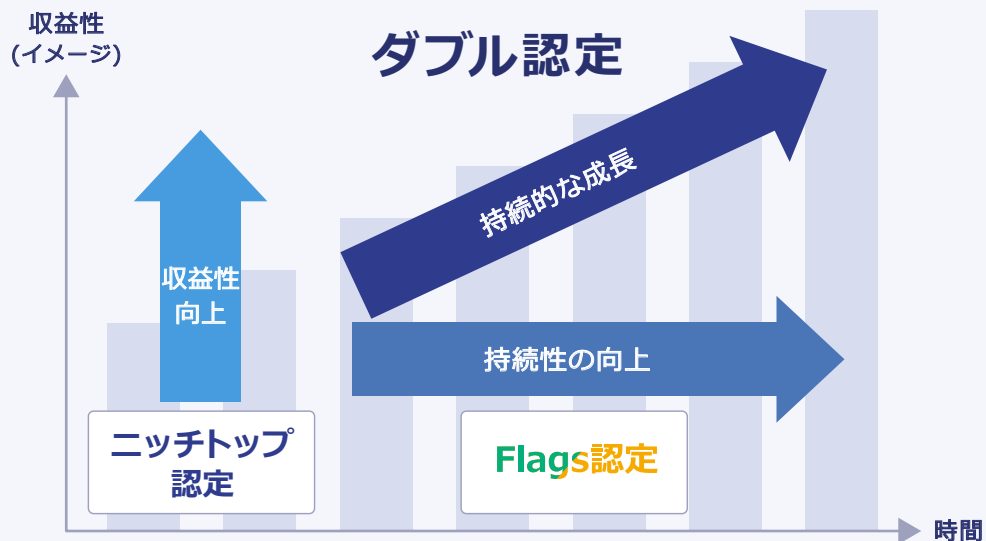


核酸合成用
ポリマービーズ

※代表的な製品を紹介

※Flags・ニッチトップは社内認定審議会にて審査

ダブル認定の創出および拡大により、持続的な成長が実現可能



2030年目指す姿

ダブル認定が
Nitto売上収益の **半分以上** を占めている状態

II

より持続的な成長が期待できる状態

ダブル認定売上収益比率

2025年度

40%

2030年度

50%以上

2,000億円以上の売上拡大

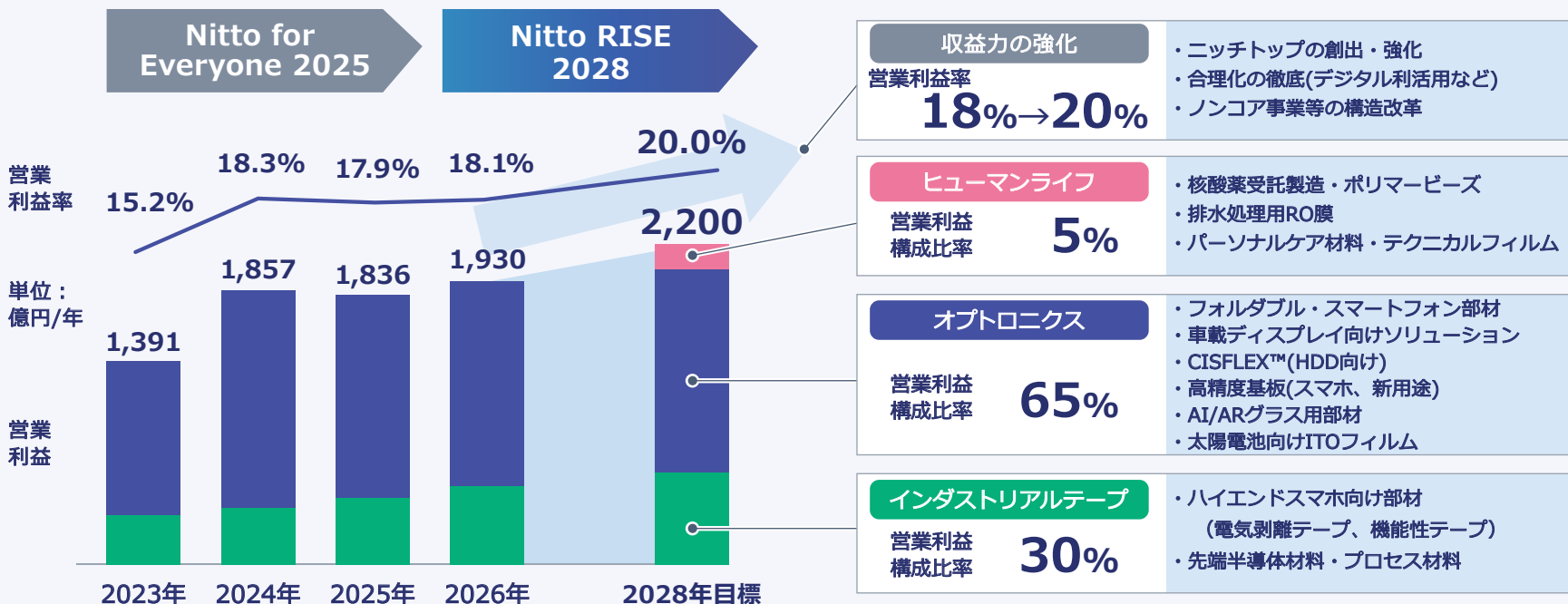
Nittoグループの強みを活かし、ダブル認定による新しい成長を目指す分野を設定



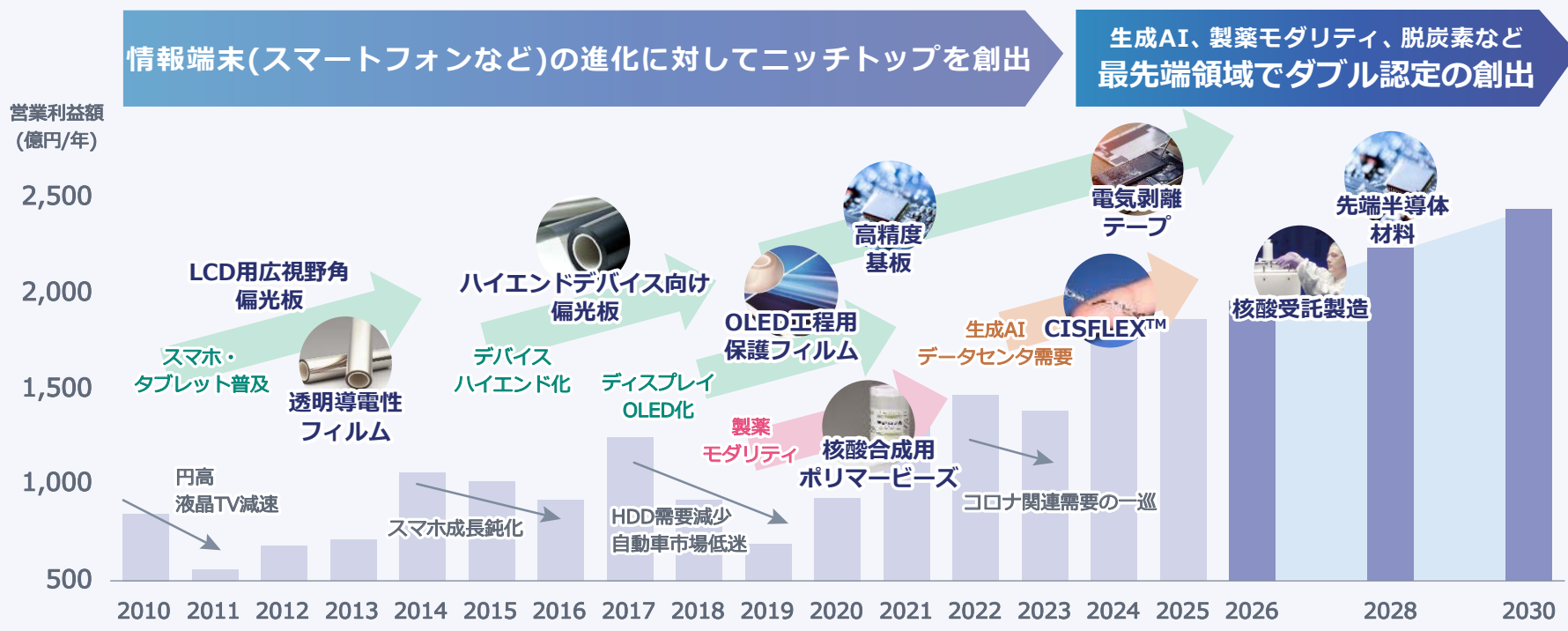
CONTENTS
3-2

ダブル認定による新しい成長の実現

ダブル認定の創出および拡大によって、収益性を伴った利益成長を実現する



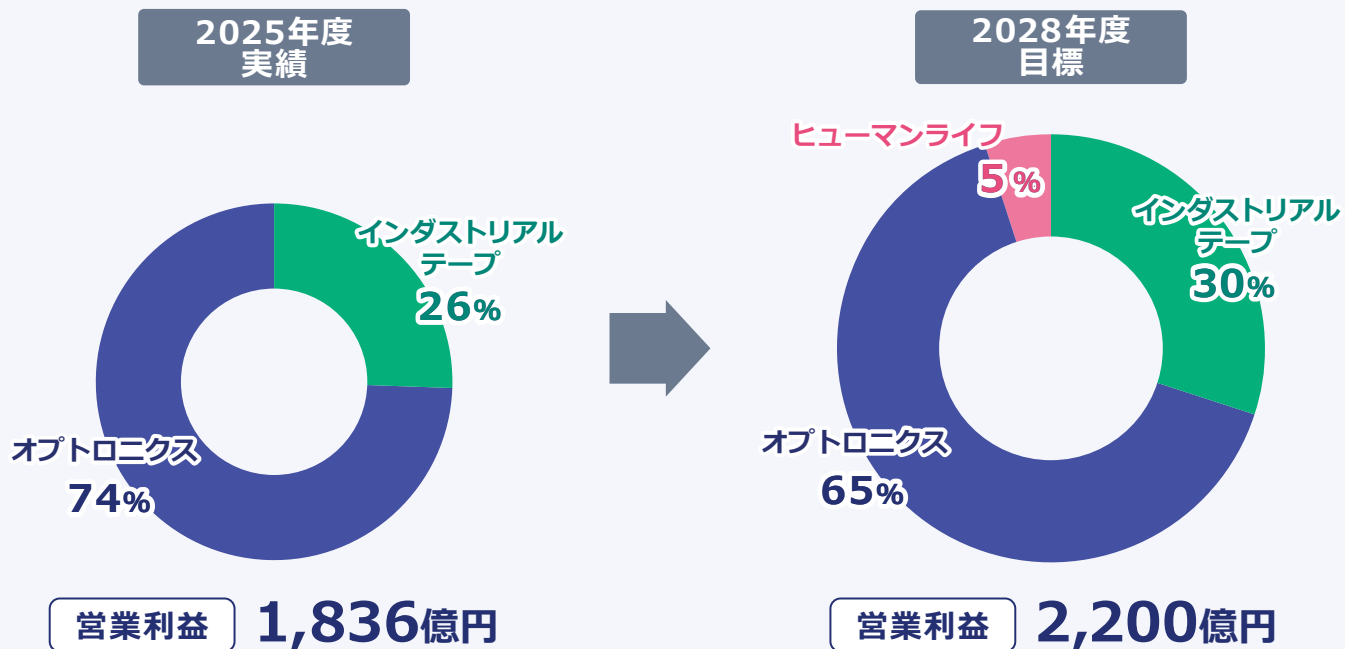
市場変化に対してニッチトップ戦略で高い成長を実現してきた



今後は重点分野において、ダブル認定の創出および拡大により収益性を伴った高い成長を目指す



外部環境の影響を受けにくい事業体質の構築を目指し、よりバランスの取れたポートフォリオへの変革に取り組む



CONTENTS
3-3

ダブル認定の創出および拡大を支える施策

人的資本を強化し、ダブル認定の創出および拡大を通じたお客様への価値貢献を実践

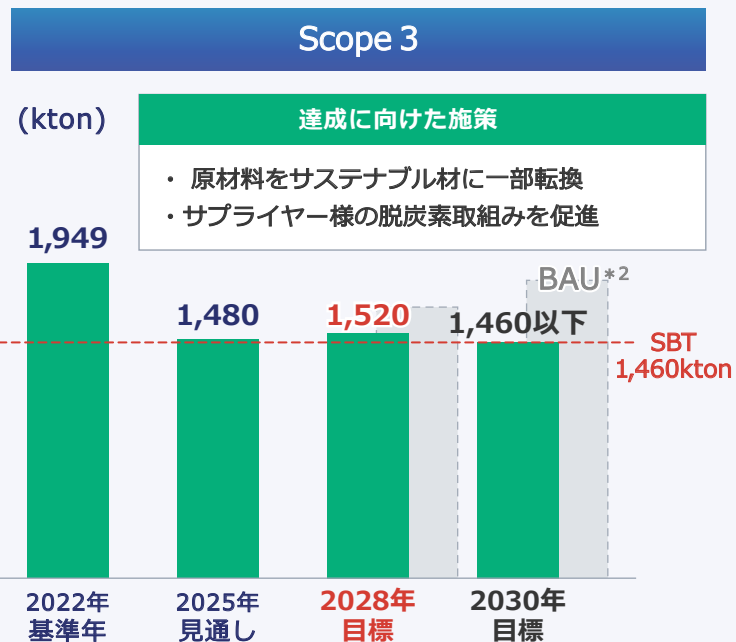
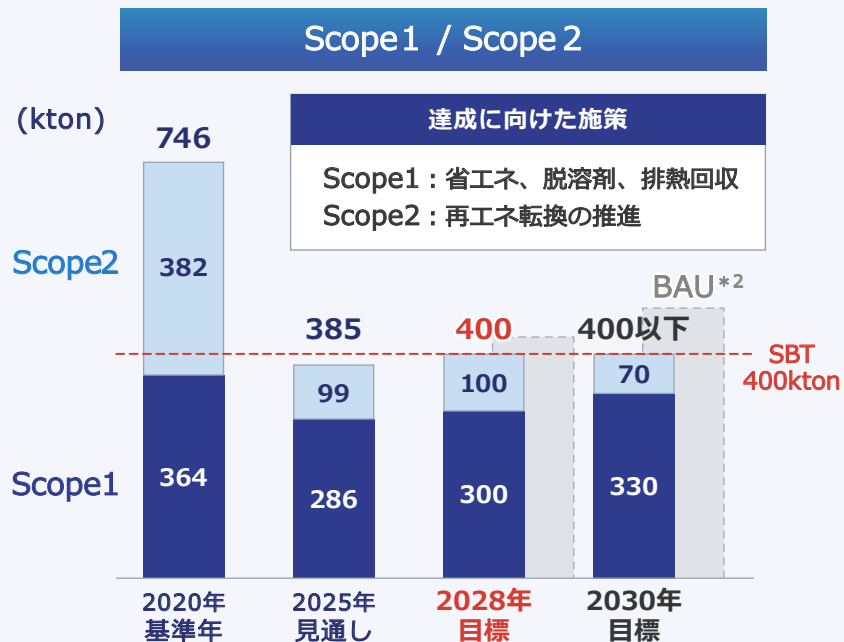


個人の活性化	チャレンジを楽しむ人財 グローバルでビジネスを繋ぐ人財 スピードと完成度を向上させる人財	施策 NIC (新規事業創出大会) グローバル選抜教育 三新世界大会 サステナビリティ教育	未財務目標 チャレンジ比率*1 2028年度 70% エンゲージメントスコア*2 2028年度 84
組織の活性化	パフォーマンスを最大発揮する組織	施策 エンゲージメント向上活動 RINC (社内技術交流) 小集団活動 経営理念くるま座	
多様性	多様な知と経験が活性化の土台	施策 多様な人財の活躍推進 グループ表彰 グローバルカンファレンス	

*1 新たな価値創造に向けて自分の経験や可能性を広げるチャレンジをした従業員の割合を計る指標
 *2 組織の活性化を示す3要素 (従業員の「帰属意識・貢献意欲」「生産的な職場環境」「心身の健康・活力」) を計る指標



2030年度SBT*1を確実に達成する施策を推進

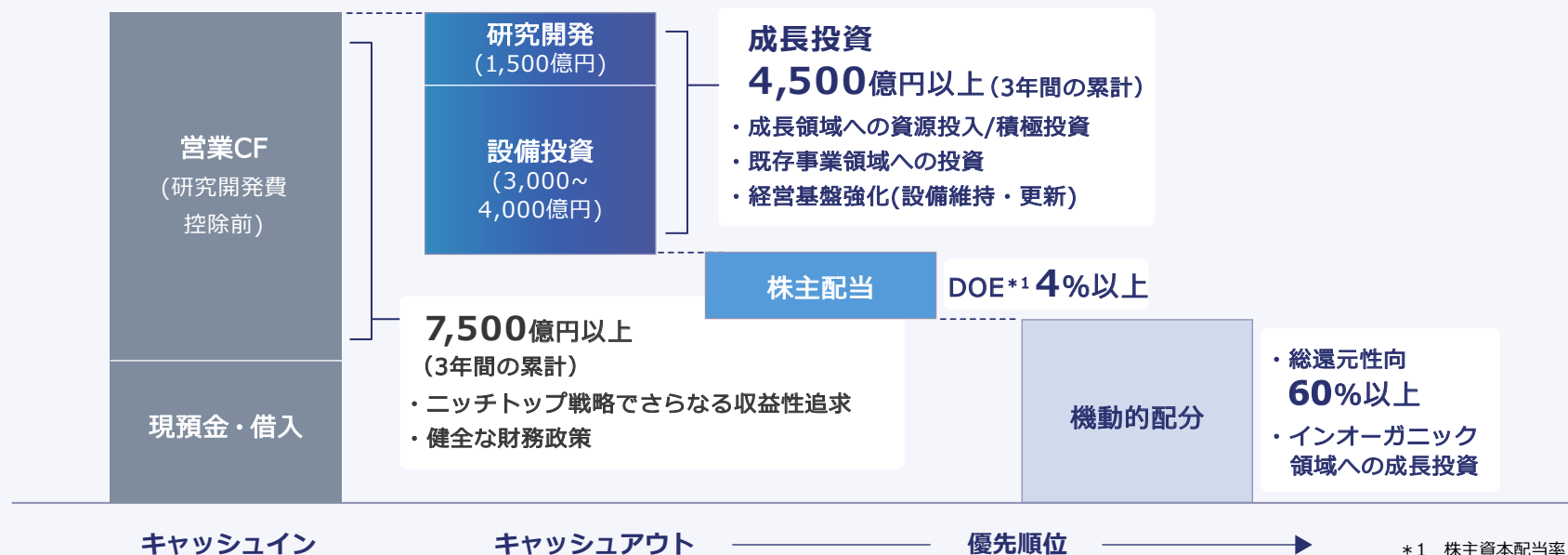


*1 パリ協定で採択された科学的根拠に基づく目標（産業革命前比で気温上昇を1.5°C未満に抑える目標）と整合した、企業が設定する「温室効果ガス排出削減目標」
 *2 Business As Usual

CONTENTS
3-4

企業価値向上を加速する財務戦略

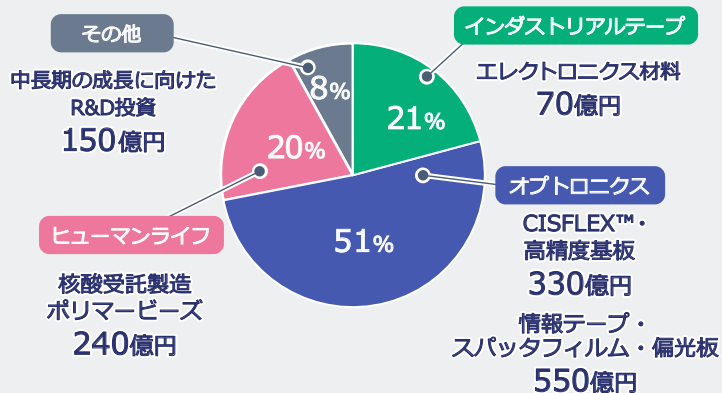
健全な財務政策のもと、ニッチトップ戦略で高いキャッシュを創出し、
成長投資と株主還元の好循環モデルを維持・強化する



既存領域の稼ぐ力を強化しつつ、戦略投資による成長領域の収益性拡大を目指す

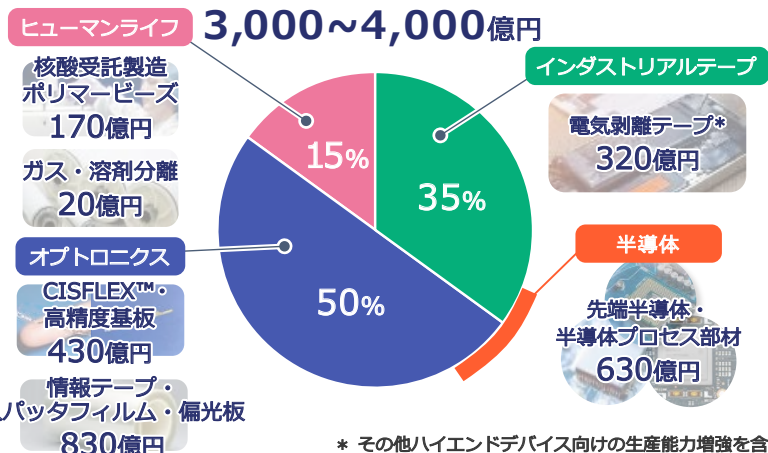
前中計期間 (2023-2025)

累計設備投資額
2,633億円



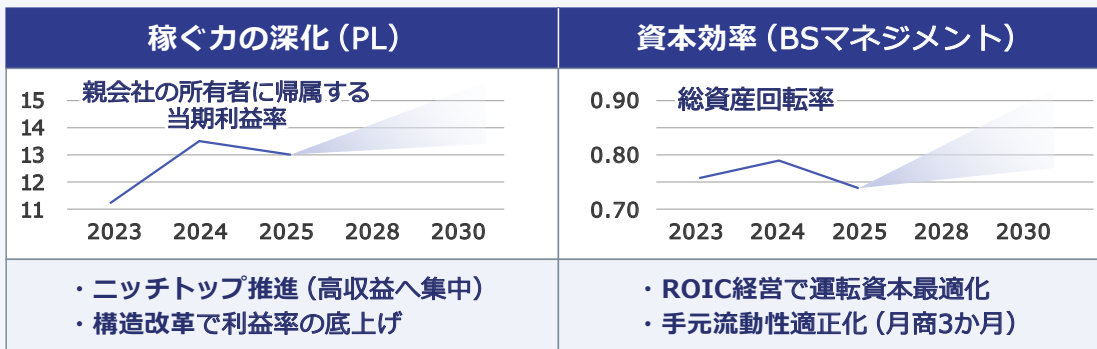
新中計期間 (2026-2028)

累計設備投資額



* その他ハイエンドデバイス向けの生産能力増強を含む

稼ぐ力と資本効率のさらなる改善でROEの向上を目指す



2030年目指す姿「なくてはならないESGニッチトップ企業」の実現に向けて

Nitto RISE 2028

根幹		実効性のあるガバナンスを通じて、コンプライアンス・品質・労働安全衛生を徹底し、経営の安全を維持する		
経営目標 (2028年度)	財務	営業利益：2,200億円、 営業利益率：20%、 ROE：14%		
	未財務	【製品系】 ダブル認定売上収益比率：40% ニッチトップ売上収益比率：50% Flags売上収益比率：50%	【環境系】 GHG排出量 (Scope1)：300 kton (Scope2)：100 kton (Scope3)：1,520 kton	【人財系】 エンゲージメントスコア：84 チャレンジ比率：70%
重点取組み		ダブル認定による新しい成長の実現（デジタルインターフェース・グリーンテック・ヒューマンライフ）		
新しい成長に向けて		【成長戦略】 ①既存領域における成長戦略+構造改革の推進でキャッシュカウ事業を強化 ②成長領域への戦略投資によるダブル認定創出 + 新ビジネスの仕込み 【財務戦略】 成長投資：設備3,000~4,000億円、研究開発費1,500億円、機動的資金の確保/配分		

＜本資料における注意事項＞

1. 業績予想及び将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、様々な要因によりこれらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。
2. 金額、比率（％）は、表示単位未満を四捨五入して表示しております。

Nitto

Innovation for Customers